

駅北遊び広場整備事業の進捗状況について

1 趣旨

駅北遊び広場については、令和8年3月議会で示した整備イメージ及び概算工事費を基本に、地元説明会、市民説明会、関係団体との意見交換、市議会での意見を踏まえ、基本設計に向けた修正配置案の作成を進めている。

現状の広場整備の見直し方向などの検討方向を報告する。

2 見直しの基本的な考え方

- (1) 令和8年2月に示した配置図を基に7月までの市民意見等を踏まえ、利用者利便性、近隣配慮、管理運営、利用の柔軟性を高める観点から施設配置及び施設機能を再整理する。
- (2) 周辺公園や施設との役割分担を踏まえ、駅北遊び広場は、屋外の自由な遊び、滞在、交流、催しに重点を置く公共空間として整理する。
- (3) 固定的な構造物に偏らず、必要な機能を確認しながら、使いながら育てることができる柔軟な空間構成を検討する。
- (4) 駅北遊び広場を単独施設として完結させず、キターレ、市民公園などとの連携を図り、市長が示す「縮充のまちづくり」の一つの実践として整理する。

3 設備の見直し・検討の方向性

項 目	見直し・検討の方向
開 放 型 建 物	屋外遊びを支える中心的屋根付き空間として、雨天・暑熱時の活動、見守り、休憩等の利便性を高める。
ト イ レ 機 能	トイレトレーラーに限定せず、開放型建物との一体化、屋根下への取り込み、別施設との共用等を検討する。
小 空 間 ・ 休 憩 機 能	コンテナに限らず、休憩、日陰、見守り、催し補助などの小空間として必要な機能を整理し、東屋の設置や園路拡幅、木造化など、必要最小限の機能を検討する。
屋 根 付 き 園 路 ・ 雁 木	歩行・回遊動線とともに、一部拡幅するなどして、コンテナに代わる休憩、見守り、待機、催し時の滞留空間として活用する。
イ ベ ン ト ・ キ ッ チ ン カ ー	イベントスペースとキッチンカーは、柔軟な催し利用に配慮し、電源・水の確保を図る。
芝 生 広 場 ・ 植 栽	子どもの自由な遊びと多世代滞在の中心の場として、開放性を確保し、日陰、景観、維持管理に配慮する。
東 側 土 地 ・ 外 構	広場の東側には建築物等を設置せず、境界・外構は近隣配慮と開放感の両立を図る。

4 今後の検討事項

令和8年2月に示した駅北遊び広場の概算工事費約4億5千万円について、全天候型子ども遊戯場の再プロポーザルの状況及び駅北遊び広場の施設構成の見直し等を踏まえて精査する。

工事費の見直しにあたっては、子どもの遊び、雨天・暑熱対策、トイレ機能、見守りなど、広場に必要な基本機能を確保しながら、構造物（トイレ、休憩・日陰、屋根付き園路、外構等）の形式・配置などを再整理する。

5 管理運営

供用開始当初は、市の直営を基本に検討を進める。

利用状況、管理負担等を確認したうえで、業務委託、包括管理委託、キターレとの連携などを含めて段階的に整理する。

遊びの運営については、市内子育て団体等との連携により、子どもの自由な遊びを支える場づくりを進める。

6 今後の予定

時 期	内 容
令 和 8 年 9 月	総務文教常任委員会で整備案（配置図、概算事業費など）を提示
令和8年10月以降	市民説明会を実施 実施設計に着手
令和9年4月以降	工事、供用開始の準備
令 和 10 年 以 降	供用開始 供用開始後、管理運営体制を段階的に見直し